

とちぎ Prefectural Newsletter of Tochigi

県民だより

VOL.204

8

2008 月号

編集・発行 栃木県広報課 平成20年8月15日発行

2面 介護保険・おもいやり駐車スペース利用証交付
3面 県からのお知らせ
4面 県政トピックス・知事コラム・文化情報 ほか

〒320-8501 宇都宮市瑞田1-1-20
TEL 028-623-2192 FAX 028-623-2160
栃木県のホームページ <http://www.pref.tochigi.lg.jp/>



訪問先で健康状態を診る看護師の藤田さん／とちぎ訪問看護ステーションみぶ

とちぎの医療のこれから 栃木県保健医療計画

今年三月、県では「栃木県保健医療計画(平成二十年度～二十四年度)」を策定しました。県民の皆さんが、生涯にわたって安心して暮らすことができるよう、良質な保健医療を提供できる体制の整備を目指しています。

保健医療を取り巻く環境の変化

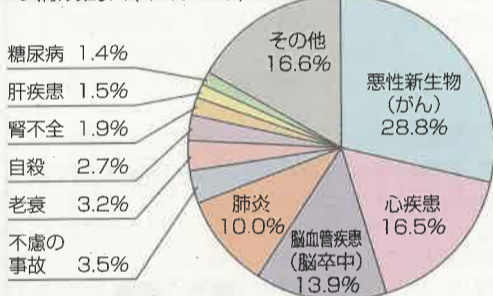
少子高齢化の進行、がんや心疾患などの生活習慣病の増加、医療技術の高度化、専門化など、保健医療を取り巻く環境は大きく変化しています。また、県民の皆さんの医療に対するニーズも変わってきています。

こうしたなか、県では、今年三月に「栃木県保健医療計画」を策定しました。この計画では、医療体制の整備をはじめ、感染症対策や難病対策、健康づくりや生活衛生、医師・看護師の人材育成、さらには保健・医療・福祉が連携した総合的な取り組みなど、本県の保健医療に関する基本的な方針を定めており、今回が第五期の計画。「生涯にわたって安心して暮らすことができる良質な保健医療体制の確保」を基本理念としています。

四疾病五事業の医療連携体制

四疾病とは、がん、脳卒中、急性心筋梗塞、糖尿病を言います。これらは、特に患者数が多い病気で、また五事業とは、救急医療、災害医療、へき地医療、周産期医療、小児医療のことです。

栃木県の主要死因別死亡数の構成割合(平成18年)



とに、症状にあわせた医療が提供できるよう、具体的な役割を担うかなどを定め、これらの医療機関の連携をすすめていくこととしています。

県では、こうした役割分担と連携をすすめることで、地域において、切れ目なく医療を提供できる体制づくりを目指しています。

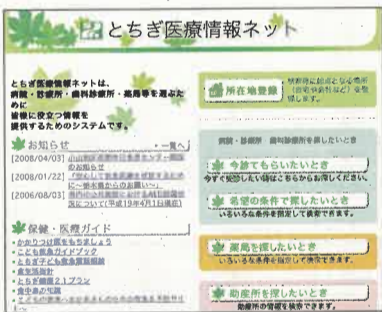
こうした連携を円滑にするための手段の一つとして「地域連携クリティカルパス」があります。これは、急性期医療機関から回復期医療機関を経て自宅に戻るといって、治療の道筋を書いた計画表のこと。患者と関係する医療機関で情報を共有することで、効率的で質の高い医療を提供し、さらには患者の安心につながるから、各地域での普及と活用をすすめていきたいと考えています。

四疾病のひとつ、脳卒中について現在すすめられている地域連携の例を以下で紹介します。

医療情報をまとめて発信

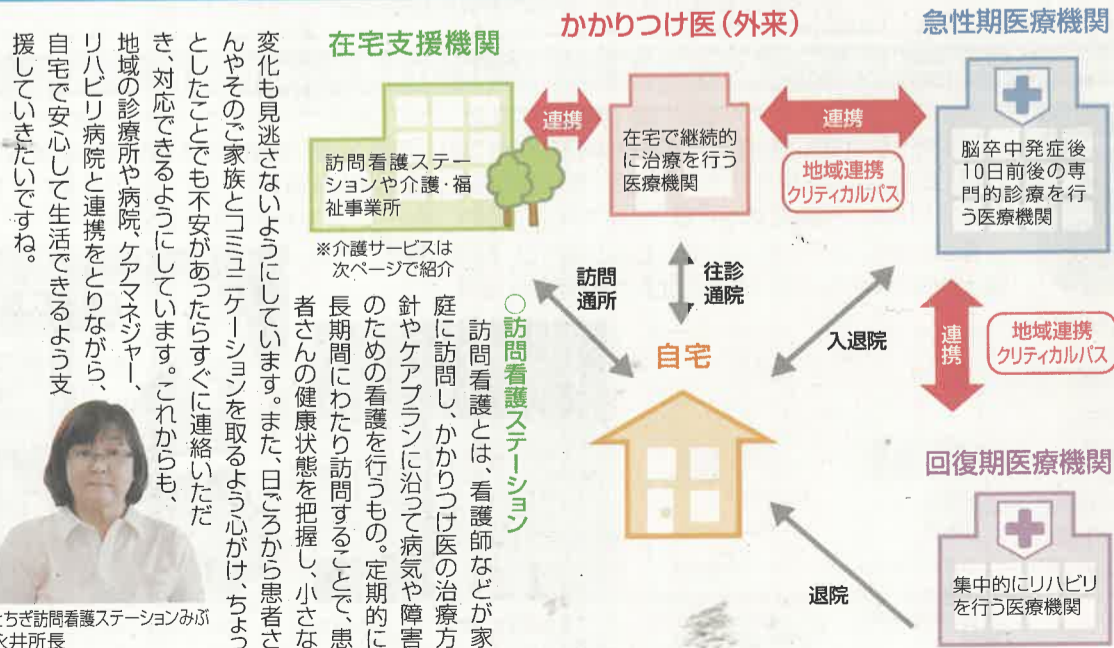
栃木県保健医療計画は、県ホームページや栃木県庁県民プラザなどから入手することができます。

また、県民の皆さんが県内の医療機関の情報を手軽に入手し利用できるよう、県ホームページに「とちぎ医療情報ネット」を開設しました。ここでは、病院、診療所、薬局などを選ぶ際に役に立つ情報をまとめて提供しています。休日・夜間急患診療所の情報や子どもの急な病気のときの対応方法なども掲載していますので、ぜひご利用ください。



とちぎ医療情報ネット

脳卒中における地域連携の例



○急性期医療機関
地域連携クリティカルパスには、患者さんの症状や継続治療における注意事項を詳しく記入しています。このパスを医療機関同士がやりとりすることで、患者さんの状態にあわせたきめ細かな治療計画のもとに、リハビリ病院などの回復期医療機関やかかりつけ医に、安全にそして安心して引き継ぐことができます。

脳卒中は、その時の状態にあわせた専門的な治療やリハビリが大変重要です。医療機関の連携をさらに深め、患者さんが必要とする医療をいつでも提供できる体制にしていきたいですね。

獨協医科大学神経内科 竹川助教(脳卒中部門長)

○回復期医療機関
私たちの病院では、麻痺などの脳卒中の症状を回復させるため、リハビリを中心とした治療を行っています。脳卒中は症状が人ひとり異なること、また日々変化することから、転院の際には、急性期医療機関と連携を密に行っています。今回、地域連携クリティカルパスを導入することで、医療機関同士が「顔の見える関係」となり、同じ方向性を持って患者さんの治療にあたるのが期待できます。

とちぎリハビリテーションセンター 船越医師

【問合せ】県保健福祉課 028-623-3310

介護サービスを上手に利用しましょう

高齢社会の進展に備えて、社会みんなで介護を支えあう介護保険制度がつけられて八年が経ちました。利用者は年々増加していますが、サービスの内容は意外に知られていないという声も聞かれます。介護が必要な方たちが、住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、介護サービスを理解し、上手に利用しましょう。

介護サービスを利用するには

●市や町に申請
介護サービスを利用するには、市や町の窓口にて「介護（要支援）認定の申請をし、「介護や支援が必要である」とこの認定を受ける必要があります。

●心身の状態を調査
申請後、市や町の職員などが訪問し、本人や家族の方から心身の状況などを聞き取ります。このほか、医師から介護を必要とする原因等の意見書ももらいます。

●認定結果のお知らせ
聞き取り調査や医師の意見書をもとに、認定結果が通知されます。



「歳をとると孤立しがちなので、ここに来るといろいろな話ができいいですね」と利用者の皆さんは話します。あそへルホス（佐野市）のデイサービスでは、ふうせん打ちが人気です。

介護サービスを受け取るために

介護サービスの上手な利用の仕方、NPO法人「風

見書などを基に、介護の必要度合いが判定され、市や町から結果をお知らせします。なお、非該当となった場合でも、市や町が行う介護予防事業を受けることができます。

●ケアプランを作成
認定結果をふまえ、幅広い介護の知識を持つケアマネジャーが中心となり、介護サービスの内容を具体的に盛り込んだケアプランを作成します。



永島 健司さん

認定を受ける時、ケアプランを利用する時、現在の状況（症状）や困っていることを担当のケアマネジャーに正確に伝えることが大切」と話します。

また、「介護サービスが始まってからも、事業者者に任せきりにするのはなく、ケアマネジャーなどと良く相談しながら、計画を見直していくことも必要です」と話す永島さん。

そして、これはなかなか難しいことですが、普段から家族で将来の介護について話し合っておくことがとても大切とのこと。お互いになんかことを考えているのか、あらかじめ知っておくことにより、必要な介護サービスを手取り足取り入れることができるようになるからです。

「介護は誰もが直面する事柄です。この記事が介護を考えるきっかけとなり、家族みんなが生き生きと暮らせるようになってもらえると嬉しいですね」と話してくれました。

家で受けるサービス

在宅の主な介護（予防）サービス（要支援・要介護の方）

施設で受けるサービス

日常生活の手助け（訪問介護）

- 買い物に自力で行くことができない
 - 洗濯や掃除などが十分にできない
 - おむつの交換などが必要
- 利用者が自力では困難な行為について、家族や地域のサービスなどが受けられない場合、ヘルパーによるサービスを利用できます

自宅で入浴（訪問入浴介護）

- 家にお風呂がない
 - 理由があって外のお風呂に入れない
- 自宅に浴室が無い場合や、他の施設の浴室の利用が困難な場合、訪問による入浴介護を利用できます

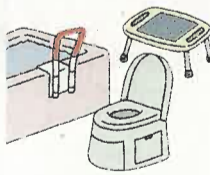


自宅でリハビリ（訪問リハビリテーション）

- 自宅でリハビリを続けたい
 - 自分や家族ではリハビリができない
- 理学療法士や作業療法士、言語聴覚士の訪問によるリハビリテーションを利用できます

介護する環境を整える

- 入浴やトイレで使う福祉用具が欲しい
 - 介護を受けやすい住まいにしたい
- 入浴やトイレで使う福祉用具購入の補助や車いす、特殊寝台などの貸与、住宅のスロープ、手すりの取り付け等の改修費の支給などを利用できます



通所介護（デイサービス）

- 外出をして人との交流を持ちたい
 - 家族の介護の手を休めたい
- 通所介護施設で、食事、入浴など日常生活上の支援を日帰りにより利用できます



通所リハビリテーション（デイケア）

- 施設に通ってリハビリを受けたい
 - 家族の介護の手を休めたい
- 老人保健施設や医療機関等で、食事、入浴などの日常生活上の支援やリハビリテーションを日帰りにより利用できます

短期間泊まる（ショートステイ）

- しばらく家族の介護の手を休めたい
 - 諸事情により、少しの間、家庭で介護ができない
- 福祉施設に短期間入所しての入浴、食事などの支援サービスや医療施設に短期間入所しての医療上のケアを含む日常生活の支援、医師の診療などを受けるサービスを利用できます

施設サービス（要介護の方）

介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）

寝たきりや認知症により、日常生活において常時介護が必要で、自宅では介護が困難な方

介護老人保健施設（老人保健施設）

医療上のケアやリハビリ、日常的介護の一体的な提供が必要で、在宅復帰をめざす方

介護療養型医療施設（介護療養病床）

医学的な管理のもとで、長期的療養が必要な方

県内の介護サービス事業者の各種情報をインターネットで検索できます [HP http://t-kjcenter.jp/](http://t-kjcenter.jp/)

おもいやり駐車スペース 利用証を交付します

- 開始日 9月1日（月）から
- 利用証交付対象者 身体障害者、難病患者、介護が必要な高齢者、妊産婦等
- ※一定の要件に該当する必要がありますので、詳しくはお問い合わせください
- 交付窓口 市や町の福祉担当窓口、障害者団体、各健康福祉センター、県医事厚生課など
- ※申請書はありません。窓口で障害者手帳、特定疾患医療受給者証、介護保険被保険者証、母子手帳などを確認しますので、必ず持参してください
- 問合せ 県医事厚生課 ☎028-623-3047 ☎028-623-3056

9月から身体に障害がある方や妊娠中の方などに対し、県内共通で使用できる障害者用駐車場の利用証「おもいやり駐車スペース利用証」を発行します。障害者用駐車場で、この利用証を車内に掲示することにより、当該駐車場を優先的に利用できる方がわかりやすくなります。

障害のある方たちなどが、安心してお出かけ・お買い物ができるよう県民の皆さんの思いやりとご協力をお願いします。



身体障害者、難病患者、高齢者等に交付



妊娠中の方に交付（妊娠7カ月目～出産後3カ月間有効）



この取り組みに協力している施設の駐車場には、ステッカーがあります



駐車する際には車内に掲示

【問合せ】県高齢対策課 ☎028-623-3148



県政情報

インフォメーション

栃木県からのお知らせです

- 身障者用駐車場
- 身障者用トイレ
- オストメイト対応トイレ
- 新設障害インターネットサービス

募集・試験

とちぎ元気フォーラムin二宮

- 県民の皆さんと知事との対話集会を開催します
- 9/6(土)午後1時30分～(約2時間)
- 二宮町民会館 ● 応募資格 県内に在住・通勤・通学の方 ● 定員 150名 ● 応募締切 8/22(金) ● 県広報課 ☎028-623-2158

県ホームページバナー広告募集

- 県ホームページのトップページに掲載するバナー広告を募集 ● 広告掲載期間 10月～H21年3月 ● 広告料 5万円/月(1枠) ● 応募締切 9/12(金) ● 県広報課 ☎028-623-2164

優良デザイン商品およびとちぎデザイン大賞の募集

- 県内の中小企業者が生産する自社開発商品やパッケージを募集 ● 優良デザイン商品に選定された商品は「デザイン展(11月開催)」で展示 ● 応募締切 9/1(月) ● 県工業振興課 ☎028-623-3198

県立がんセンター病院ボランティア募集

- 図書ボランティア(図書の管理)・外来ボランティア(院内案内)・緩和ケア病棟ボランティア(患者さんとの交流) ● 緩和ケア病棟ボランティアは研修受講後に活動します ● 同センター ☎028-658-5794

きのご料理コンクール作品募集

- 県産きのごを使った創作料理を募集 ● 応募条件 1作品(4人分)の材料費が2,000円以内で調理時間が1時間以内の作品 ● 応募締切 9/5(金) ● 県林業振興課 ☎028-623-3272

「心の輪を広げる体験作文」「障害者週間のポスター」募集

- 作文部門 小学生、中学生、高校一般 ● ポスター部門 小学生、中学生 ● 応募締切 9/5(金) ● 県障害福祉課 ☎028-623-3490

県職員(看護師)採用選考候補者選定

- 試験日 9/10(水)作文・適性検査、9/25(木)・26(金)面接 ● 採用予定人数 40名程度 ● 願書締切 9/1(月) ● 県医事厚生課 ☎028-623-3158

県立衛生福祉大学校看護実習指導員募集

- 応募資格 看護師の資格を持ち、3年以上業務経験がある方 ● 定員 1名 ● 申込締切 8/29(金) ● 同校 ☎028-645-6710

栃木県立高等産業技術学校訓練生募集

- 【県央校(宇都宮市) ☎028-689-6374】
- 【県北校(那須町) ☎0287-64-4000】
- 【県南校(足利市) ☎0284-91-0803】
- ◎普通課程推薦入学試験
 - 試験日 [学校長推薦] 10/10(金)、[自己推薦] 10/12(日) ● 願書受付 9/8(月)～26(金)
 - 定員 各科20名 ● 県央校 機械技術科・制御システム科・自動車工学科・設備システム科 ● 県北校 通信エンジニア科
- ◎短期課程
 - 県央校 介護保険事務科(離転職者および母子家庭の母向け) 10/1(水)～12/25(木)
 - 県南校 金属加工科(離転職者向け) 10/7(火)～3/17(火)
- ◎短期課程(障害のある方向け)
 - 県央校 基礎トレーニング科(知的・精神障害者向け) 10/6(月)～11/27(木)
 - 県北校 パソコン科(身体・精神障害者向け) 10/2(木)～11/21(金)
 - 県南校 介護・清掃実務科(知的障害者向け) 9/9(火)～10/31(金)

フグ取扱者資格取得指定講習会

- フグ鑑別・処理等に関する技術認定試験 ● 講習会 10/1(水)午前9時～ ● 宇都宮市保健所 ● 受講料 10,000円 ● 技術認定 10/23(木)午前9時～ ● 宇都宮調理師専門学校 ● 受験料 25,000円 ● 申込期間 9/3(水)～5(金) ● 栃木県食品衛生協会 ☎028-622-5953

催し・講座

自然公園ふれあい全国大会

- 8/30(土)・31(日) ● 会場 尾瀬国立公園内 ● 檜枝岐村でのふれあい広場やエコツアーリズムシンポジウムなどのイベントを開催 ● 県自然環境課 ☎028-623-3211

林業センター公開デー

- 8/23(土)午前10時～午後3時 ● 試験研究の紹介、ハタケシメジの試食、木工教室など ● 同センター(宇都宮市) ☎028-669-2211

農業試験場公開デー

- 8/30(土)午前9時～午後3時 ● 研究成果の展示紹介、もちつき大会、クイズラリーなど ● 同試験場(宇都宮市) ☎028-665-1241

フレッシュファーマーズフェスティバル'08 in ろまんちっく村

- 8/24(日)午前9時～午後2時 ● 宇都宮市 ● 県内青年農業者の活動PR、地元農産物等の販売や精米体験、カブトムシ配布など ● 県経営技術課 ☎028-623-2317

消費者問題を考えるつどい

- 9/2(火)午後1時～ ● とちぎ男女共同参画センター(宇都宮市) ● 団体活動発表や見城美枝子さんの講演会など ● 当日直接会場へ ● 県くらし安全安心課 ☎028-623-2135

県民スポーツ・レクリエーションフェスティバル総合開会式

- 9/13(土)午前10時～午後3時10分 ● 県総合教育センター(宇都宮市) ● 講演会「たくましい心と体を育てるには」とシンポジウム ● 参加無料 ● 定員 先着400名 ● 県スポーツ振興課 ☎028-623-3417

なんびょうサポートとちぎのつどい

- 9/6(土)午前10時～午後3時30分 ● とちぎ福祉プラザ(宇都宮市) ● 講演会や倉沢大樹さんのコンサート、相談会・交流会など ● 参加無料 ● 定員 先着200名 ● とちぎ難病相談支援センター ☎028-623-6113

県立図書館の催し

- ◎子どもの本のつどい ● ①8/20(水)②9/13(土)、午後2時30分～3時
- ◎クラシック・ライブ・コンサート「ピアノとメゾ・ソプラノ」 ● 9/7(日)午後2時～3時30分 ● 同館 ☎028-622-5112

全国公共図書館児童・青少年部門研究集会、関東地区公共図書館運営研究会

- 11/6(木)・7(金) ● 県総合文化センター ● 柳田邦男さんの講演やシンポジウム ● 対象 読書に興味のある方 ● 参加費 3,000円 ● 定員 200名 ● 県立図書館 ☎028-622-5113

県南高等看護専門学校見学会

- 8/21(木)午後1時30分～3時15分 ● 受付は午後1時～1時30分 ● 対象 受験希望者 ● 同学院(栃木市) ☎0282-27-7888

助産師再就業支援研修

- 対象 助産師の資格を持ち、現在助産師として就業していない方 ● 研修期間 10～12月(40日程度) ● 受講無料 ● 定員 10名程度 ● 申込締切 9/30(火) ● 栃木県看護協会 ☎028-625-6141

那須水害フォーラム

- 9/7(日)正午～午後3時 ● ゆめプラザ・那須 ● テーマ「那須水害から10年、助け合いの文化と復興期はどう変わったか」 ● 参加無料 ● 当日直接会場へ ● とちぎボランティアネットワーク ☎028-622-0021

労働教育講座

- 9/16(火)午後1時30分～4時45分 ● いわいや(大田原市) ● 労働法のポイントや労働トラブル解決法など ● 受講無料 ● 定員 先着80名 ● 大田原労政事務所 ☎0287-22-4158

若者の就職を応援します!

- ◎「若者ジョブチャレンジクラブ」参加者募集 ● 農林業や福祉体験などの労働体験 ● 対象 16～35歳未満の無業者 ● 研修期間 2カ月間 ● 会場 大田原市・宇都宮市・市貝町 ● 参加無料(資料代別途) ● 定員 各会場10名 ● 県労働政策課 ☎028-623-3224
- ◎若者就業体験受講生の募集 ● 職場実習を体験 ● 対象 35歳未満の方 ● 実習先 県内40企業から選択 ● 研修期間 2週間以内 ● ジョブカフェとちぎ ☎028-623-3226
- ◎わが子の自立を願う親のためのセミナー ● ①8/31(日)大田原市勤労者総合福祉センター ● ②9/7(日)矢板市矢板公民館 ● 午後1時～4時30分 ● 参加無料 ● 定員 各会場先着30名 ● キャリアコーチ ☎0287-22-7877
- ◎子供の自立を考える保護者応援セミナー ● 9/14(日)午後1時～4時30分 ● 宇都宮市勤労青少年ホーム ● 参加無料 ● 定員 先着50名 ● ㈱ティビィ・スキヤット ☎028-651-5633

レッツBuyとちぎ認定商品展示会

- 8/21(木)・22(金)午前10時～午後4時(22日は午後3時まで) ● 県総合文化センター(宇都宮市) ● 県産業政策課 ☎028-623-3203

自殺対策講演会

- 9/7(日)午後2時～4時 ● とちぎ健康の森(宇都宮市) ● 講演会 第1部「自殺予防における未遂者対策」第2部「うつ病講座」 ● 無料相談会も開催 ● 定員 先着400名 ● 県精神保健福祉センター ☎028-673-8785

栃木いのちの電話 わかちあいの会「こもれび」公開講座

- 9/20(土)午後2時～4時 ● とちぎ健康の森(宇都宮市) ● 講演「自死遺族の理解と対応」 ● 受講無料 ● 定員 先着150名 ● 栃木いのちの電話 ☎028-622-7970

フランス国際交流員による国際理解講座「フランス映画館」

- 8/23(土)午後3時～5時30分 ● とちぎ国際交流センター(宇都宮市) ● 映画「ぼくの好きな先生」 ● 対象 中学生以上 ● 受講無料 ● 定員 先着50名 ● 県国際課 ☎028-623-2195

経営実務研究会②

- 9/2(火)午前10時30分～午後3時30分 ● とちぎ産業交流センター(宇都宮市) ● テーマ「事業継承、待ったなし!」 ● 受講料 3,000円 ● 定員 先着50名 ● 栃木県産業振興センター ☎028-670-2606

住民ディレクター養成講座

- 9/6・13・20(全3回) ● いずれも土曜 ● とちぎボランティアNPOセンター(宇都宮市) ● まちの30秒CM制作など ● 対象 60歳以上でパソコンの基本操作ができ、デジカメを持参できる方 ● 受講無料 ● 定員 先着10名 ● 栃木県シニアセンター ☎0282-29-1320

地域ITリーダー養成講座

- 9/7・14・28、10/5・12(全5回) ● いずれも日曜 ● ITアットうつのみや事務所 ● 対象 60歳以上の方 ● 受講料 17,500円 ● 定員 先着10名 ● 栃木県シニアセンター ☎0282-29-1320

高齢者の就業のための講習会

- 対象 60歳代の求職者 ● 受講無料 ● 定員 各コース20名(申し込み多数の場合は抽選)
- ◎オフィスクリーニング講習(8日間) ● 9/2(火)～11(木) ● 宇都宮市
- ◎会計・経理事務サポート講習(10日間) ● 9/3(水)～17(水) ● 宇都宮市
- ◎緑地管理・ガーデニング講習(10日間) ● 9/4(木)～18(木) ● 真岡市
- ◎介護アシスタント講習(10日間) ● 9/8(月)～22(月) ● 矢板市
- ◎農業支援講習(5日間) ● 9/11(木)～18(木) ● 佐野市
- 9/24(水)～30(火) ● 益子町 ● 栃木県シルバー人材センター連合会 ☎028-627-1179

明るい選挙推進運動青年リーダー研修会

- ①9/6(土)いきいきふれあいセンター(那須塩原市) ● ②9/20(土)県総合教育センター(宇都宮市) ● 午前10時30分～午後4時50分 ● 対象 概ね20歳代の方 ● 参加無料 ● 定員 各先着40名 ● 県選挙管理委員会 ☎028-623-2126

とちぎ健康づくりセンターの講座

- ◎ヘルシークッキング講座(応用編・全2回) ● 9/4・11 ● いずれも木曜 ● 午前11時～午後1時 ● 生活習慣病予防の食生活のポイント ● 定員 先着20名 ● 受講料 3,000円(施設利用カード保持者2,000円) ● 同センター(宇都宮市) ☎028-623-5566

案内

那須甲子有料道路の無料化のお知らせ

- 9/1(月)から通行料金が無料になります ● 県交通政策課 ☎028-623-2409

児童扶養手当の現況届を忘れずに!

- 受給資格のある方は(全部支給停止の方も)、現況届をお住まいの市や町の福祉担当課へ提出してください ● 提出期限 8/29(金) ● お住まいの市町福祉担当課または県こども政策課 ☎028-623-3067

特別児童扶養手当を受給されている方へ

- この手当を受給されている方は、前年(平成19年)の所得状況届をお住まいの市や町の福祉担当課へ提出してください ● 提出期限 9/10(水) ● 県障害福祉課 ☎028-623-3020

毎月勤労統計調査特別調査にご協力を

- 対象 7/31現在で指定調査区内に所在し、常用労働者を1～4人雇用している事業所 ● 8～9月にかけて調査員が訪問し聞き取り調査を行います ● 県統計課 ☎028-623-2246

規制に関する提案窓口を設置しています

- 現行規制の問題点やそれに対する提案などを受け付けています ● 対象 条例、規則、許認可、届出などで知事の権限で対応可能なもの ● 県行政改革推進室 ☎028-623-2225

献血にご協力を!

- 毎年お盆休みの後は血液が不足します ● 8月中旬に初めて成分献血または400ml献血にご協力いただいた方に記念品を差し上げます ● 県業務課 ☎028-623-3119

福祉のしごとと移動相談会

- ①8/19(火)ハローワーク大田原 ● ②9/16(火)ハローワーク真岡 ● 午後1時～4時 ● 仕事内容や資格取得等の相談 ● 当日直接会場へ ● 福祉人材・研修センター ☎028-643-5622

社会保険庁から「ねんきん特別便」をお送りしています

- 現役加入者の方には、10月までに通知が届きます ● 年金の加入記録の期間に空白がないか等ご確認ください ● ねんきん特別便専用ダイヤル ☎0570-058-555(平日午前9時～午後8時、第2土曜午前9時～午後5時)

戦没者の追悼について

- 本日8/15(金)は、日本武道館(東京)で「全国戦没者追悼式」が行われます。正午から1分間の黙とうをささげられますようお願いいたします ● 県高齢対策課 ☎028-623-3055

核兵器を廃絶し世界平和を実現しよう

1945年(昭和20年)、広島と長崎に投下された原子爆弾は、瞬時に10万人以上の生命を奪いました。この2つの原子爆弾による放射線被ばくの影響が今なお続いています。このように世界唯一の被爆国として、核兵器の廃絶を国民的悲願としているわが国は、非核三原則を堅持するとともに、全世界に平和と軍縮を訴え続けています。本県では、第180回県議会定例会において「核兵器の全面撤廃と軍縮の推進に関する意見書」を全議員一致で採決し、政府に対してその実現と世論の喚起に努めるよう要望しています。8月15日は、終戦記念日です。この機会に核の廃絶と世界の恒久平和の実現への認識をさらに深めていきましょう。(県総合政策課)

吹き竹



～ ブラジル訪問記(前編)～

「日系人の皆様の長年にわたる地道な努力への敬意と、日本人移住者を温かく受け入れて来たブラジル政府及びブラジル国民への感謝を忘れずに・・・」移住百周年記念式典での皇太子殿下のお言葉である。

私はNHKのドラマ「ハルとナツ」の悲しく寂しい姉妹の物語を想い浮かべつつ、お言葉を聞き入っていた。サンパウロ市サンボードロモ会場は3万7千人の一般客で溢れかえっていた。

苦難苦闘の生活を余儀なくされながらも、勤勉・信頼・誠実を守り、ポルトガル語を自身で学びつつ、子弟教育を重視し、ブラジルの新しい世代を立派に育て上げた1世への感謝。ブラジル国民から敬愛される150万日系人社会の新たな船出となる一大祭典であった。坂本アウグスト連任伯県人会長も感無量の思いであつたに違いない。

翌日の県人会創立50周年記念式典では、ポルトガル語で「ボン・ジアー ア トス(皆様おはようございます)」から挨拶を始めた。<つづ>

栃木県知事 福田 富一



「音楽で県民が元気になるように」「力を入れる商品の絞り込みを」「たくさんある栃木の地域資源を生かした政策を」などのご意見を



「ヒートポンプによる冷暖房設備、ランのオリジナル品種を栽培するなどの取り組み」でグランプリを受賞

七月十五日、「とちぎ特使との懇談会」を東京で開催しました。県では、本県にゆかりのある著名な方々を「とちぎ特使」として委嘱し、とちぎの魅力などの情報発信や、県政への助言などについて、お力添えをお願いしています。

七月二十四日、宇都宮市文化会館で第五十七回全国農業コンクール全国大会を開催しました。大会では、全国から選ばれた二十代表が、優れた農業経営の取り組みを発表しました。

とちぎ特使との懇談会を開催

農業コンクール全国大会でグランプリ受賞

県政トピックス



県の出発点を紹介します。

地域のあつたより

二宮町

面積 55.45km²
人口 16,259人
(7月1日現在)

二宮町は二宮尊徳(金次郎)の農村復興技法が実践されたまち。国指定史跡である「桜町陣屋跡」は尊徳が26年間家族と暮らした場所で、ここで農村の立て直しを行いました。隣にある尊徳資料館には尊徳が愛用した筆や陣笠、火鉢など、ゆかりの品々を展示。陣屋跡と資料館周辺は桜町史跡公園として整備されています。

また、盆踊りや模擬店、花火大会などが楽しめる「にのみや夏まつり」は、8/23(土)に開催。桜町史跡公園とあわせて、訪れてみてはいかがでしょうか。

自然とふれあう

とちぎ花センター

◎緊急企画!オリンピック開催地の植物たち 8/24(日)まで ●中国やインド、アトランタ、ロンドンに深い植物を展示

◎妖怪大作戦 8/16(土)・17(日)午後5時～9時 ●観賞大温室に栃木の伝説の妖怪が大集合! 観賞大温室入館料が必要です(大人400円、子ども200円)

◎同センター(岩舟町) ☎0282-55-5775

とちぎ海浜自然の家

◎海浜の旬・さんまとさつまいも 10/25(土)～26(日)1泊2日 ●さんまの干ものづくり体験、さんまの網焼き、さつまいも掘り体験とつぼ焼きいも ●参加費 大人4,960円、小～高校生2,630～3,570円ほか ●定員 250名

◎同自然の家(茨城県銚田市) ☎0291-37-4004

太平少年自然の家

◎太平山ハイクとぶどう狩り 9/6(土)午前8時30分～午後3時 ●約6kmのハイキングとぶどう狩り。大寺寺見学も ●対象 5歳以上の子どもとその保護者 ●参加費 ひとり500円 ●定員 100名 ●申込締切 8/25(月)

◎同自然の家(栃木市) ☎0282-24-8551

県民の森「森の集い」

◎森の教室～エンビツ立てづくり 9/6(土) 午前9時30分～正午 ●森の素材で簡単なクラフトづくり ●参加無料 ●定員 先着25名

◎しっとりと秋の花 9/26(金)午前9時30分～正午 ●秋の植物観察 ●参加無料 ●定員 先着25名

◎同管理事務所(矢板市) ☎0287-43-0479

とちぎ「森の楽校」

◎森の手入れの基礎を学ぶ 9/19(金)午前10時～午後3時 ●21世紀林業創造の森(鹿沼市) ●のこぎりでの間伐やチェーンソー操作の体験 ●参加無料 ●定員 20名 ●申込締切 9/1(月)

◎栃木県緑化推進委員会 ☎028-643-6801

文化情報

わくわくグランディ科学ランド
(県子ども総合科学館)
宇都宮市西川田町567 ☎028-659-5555

◎月・第4木曜日(祝日の場合は翌日)

◎プラネタリウム特別番組「星空さんぽ」 8/16(土)午後3時～3時50分 ●会場 プラネタリウム(観覧券が必要です) ●「真夏の夜空の星めぐり」夏の三角(ベガ・デネブ・アルタイル)や木星、夏の星座(さそり座など)の神話やエピソードなど、この夏の星空を楽しむためのトピックスをわかりやすく紹介 ●天文スタッフによる、ライブ解説の特別番組です

文化情報

県立美術館
宇都宮市桜4-2-7 ☎028-621-3566

◎月曜日(祝日の場合は翌日)

◎企画展「長重之展く時空のバッセージ」～足利の来し方、世界の行く末」9/15(月・祝)まで ●長い歴史を誇る文化都市足利を拠点に、自己と歴史、自己と世界との境界領域を追求し、絵画、彫刻、空間造形など多彩な表現で作品を制作し続けている現代美術家、長重之の全貌を、1960年代の代表作から2008年の最新作まで約100点で紹介する展覧会です

◎8月までの企画展開催のうち、金・土曜は午後7時まで開館時間を延長します

文化情報

県立博物館
宇都宮市睦町2-2 ☎028-634-1311

◎月曜日(祝日の場合は翌日)

◎企画展開催中①「予は下野の百姓なり」新聞でみる、民衆政治家田中正造」8/31まで②「高原山の自然」11/30まで

◎テーマ展①「栃木の遺跡」8/31まで②「スズメバチ」8/19から

◎講座「きのこの調べ方」 「予は下野の百姓なり」 ●中級編(8/30) 初級編(9/13) ※午前10時～ ●電話で申し込みを(先着30名) ●中級編は過去に初級編を受講した方が対象です ●10月採用の学芸員(美術工芸)を募集しています。詳細は電話で総務課へ(申込締切 9/7)

文化情報

県総合文化センター
宇都宮市本町1-8 ☎028-643-1013

◎中村JAPANドラマティックカンパニー「マッスルピック～筋肉の祭典」 8/23(土)午後6時開演 ●S席6,500円、A席5,000円 ●赤ちゃんへ、子どもたちへ～はじめてのクラシック 10/19(日)午前11時開演(0～2才向)、午後2時開演(3才以上向) ●自由席大人1,500円、0才～小学生500円 ●アルメニア・フィルハーモニー管弦楽団 11/7(金)午後7時開演 ●S席8,000円(学生5,000円)～B席5,000円(学生3,000円) ●11/7(木)公開リハーサルの特典付き!

ご意見募集!

「とちぎ県民だより」へのご感想をお寄せください。ご意見をいただいた方の中から抽選で5名の方にわくわくグランディ科学ランド入場券をペアで差し上げます。はがきに、住所・氏名・年齢・ご意見を記入の上、次のあて先までお送りください。なお、締切は8/29(金)(必着)とさせていただきます。

〒320-8501 県広報課「とちぎ県民だより」係

栃木県本庁舎からのお知らせ

◎けんちょうde愛ふれあい直売所 ●8/18(月)午前10時～午後3時 ●会場 本館1階県民ロビー、昭和館前庭 ●テーマ「夏祭り」 ●なし・きゅうり・枝豆などの販売 ●夏休み特別企画「夏休み。県庁 de 遊ぼう!」も開催

◎マロニエ県庁コンサート ●8/28(木)午後0時10分～50分 ●会場 本館1階県民ロビー ●出演者 亀田砂織、亀田美穂(ヴァイオリン、ピアノによる姉妹コンサート)

◎閉館日 10/18(土)

information とちぎテレビ

県の広報番組

クローズアップとちぎ 毎週日曜日 9:00～9:30 (再)月曜日22:00～22:30

8月17日 若者の自立を支援します! ～とちぎ若者サポートステーション～

24日 未来に伝えよう!とちぎの豊かな川の恵み

31日 あなたの強い味方～警察安全相談#9110

9月7日 救急医療の現状～医療機関の適正利用を!!

14日 1に予防、2に検診、しっかり治療がん対策～栃木県がん対策推進計画～

こちら とちぎ調査隊! 毎週土曜日 9:00～9:30 (再)日曜日20:00～20:30

8月16日 200万人の学び舎～とちぎ県民カレッジ～

23日 その木が気になります～とちぎの木材～

30日 命の水を守る～那須野が原の水～

9月6日 考えよう!森への恩返し～県民の森～

13日 家族の笑顔を増やしたい～子育て環境づくり～

県政ひとくちメモ 毎週木曜日18:20頃

8月21日 とちぎ難病相談支援センター

28日 元気な農業コンクール

9月4日 県民ゴルフ場

11日 少年の主張発表県大会